

14 エピローグ・囚われし魂

あらすじ：
エンディングエピローグその2。
前話に引き続き、魔族の王子に、勇者が奉仕する。

騎乗位～対面座位～正常位という流れ。

プレイ：
勇者が、淫魔の王子に犯される。
ラブラブ騎乗位～ラブラブ対面座位～ラブラブ正常位。

登場人物：
イリウス（淫魔の王子）

=====

イリウス：
さて…、勇者殿？
私は、こう、仰向けになってるから。

この真上を向いて、脈動してるペニスに…、
奉仕、してもらえるかな…？ ふふ…。

そうそう。またがって。私を、見下ろす形になって。
そうだ。自分から、尻の穴を開いて…。
よく見せつけながら、腰を落としていって…。

んっ…、そうだ…。
チンポに、あてがって…、んんっ…♥
いいぞ…、そのまま…。飲み込んでいけ…？

んっっ…。はぁ……。はぁ……。はぁ…。
入って、いく…。

大きいか？ 圧迫感、あるか…？
私の形…とても、イイだろう…？

しっかりと張り出したエラで…、肉穴を、メリメリ広げられて…。
はぁ…、はぁ…、はぁ…。
ナカのヒダ、プチュ…、プチュ…って、押しつぶされて…。
竿の浮き出た血管も、アクセントに、感じられて…。

尻肉全体で、チンポ、感じられるだろ…？
はぁ……。はぁ……。はぁ……。はぁっ……。

んっ…。奥まで、くわえ込んだな…？
いいぞ…♥ お前のナカも、最高だ…♥

温泉のように、あったかくて…、
まるで射精をせがむように。下から上にうねって…、
んぐ、チンポ、グイグイしごきあげてきて…♥
うっ…、はぁ…、はぁ…、んう…。

おう…♥ っと…。もう、腰、動かし始めおって…♥
こらっ。私でなければ、叱られているところだぞ…？

いい。動きたいように、動け…。

んっ…♥ はっ…♥ はっ…♥ はっ…♥
おっ…♥ おっ…♥ んっ…♥ おっ…♥

そんなに、欲しかったのか？ 私のチンポ…♥
胸に手を置いて、
そんなリズムカルに、股間打ち付けてきて…♥

はっ…♥ はっ…♥ はっ…♥ はっ…♥ はっ…♥
はっ…♥ はっ…♥ はっ…♥ はっ…♥ はっ…♥

お前のチンポも、もうビンビンじゃないか…♥
ほら、手を伸ばして…つかんで♥ ふふっ♥

こう、シュコシュコして…♥
はっ…、はっ…、はっ…、はっ…♥
くく。のけぞりおって。

たまらんだろう？
尻と、チンコの両方で、感じ、られるのは…♥
ほら、ピストンに、あわせて…、

チュコ…、チュコ…、チュコ…、チュコ…♥
チュコ…、チュコ…、チュコ…、チュコ…♥
チュコ…、チュコ…、チュコ…、チュコチュコチュコチュコ…♥♥

ふふっ♥
さらに乳首も、ほら、下から…、
きゅっっ…、きゅっっ…、きゅっっ…、きゅっっ…、
ぎゅっっ…、ぎゅっっ…、ぎゅ〜〜っっ…♥♥♥
ふふ…♥いいのか？ ナカ、ビクビクしておるぞ…♥

受け止めたいか？
尻の奥で、溶岩が弾けたように、
身体中に熱がぐわーっと駆けめぐる、最ッ高の、中出し射精。
されて、みたいか…？

はっっ…、はっっ…、はっっ…、はっっ…♥
んっっ…、はっっ…、はっっ…、はっっ…♥

なら、まだ、イクのはだめだぞ？
私より先にイったら、中出しは、無しだからな？

んっ…♥ はっ…♥ はっ…♥ はっっ…♥
ほら、もっと、私を責めてこい♥
お前と同時に、イケるようにっ。

はっっ…、はっっ…、んっっ…、んあ…♥♥
そう…、そうだっ。
腰打ち付けながら、乳首を、こねくりまわしたり…♥

んうっっ♥♥ んくっ…♥ んああ…♥♥
うまい…、ぞ…♥ んっっ…♥ くっっ…♥ んう……♥

んむっ♥♥

んちゅ…、ちゅふ…、ちゅふ…、ちゅふっ…♥♥、
そうだ。倒れ込んで、んむ、口づけも、たくさん、降らせてこいっ…♥♥
んちゅっ、んむっ、んちゅっ、ちゅるっ、ちゅふっ♥♥
ちゅふっ、じゅるっ、じゅるる、じゅるる、じゅるるっ…♥♥

お前とのH…、すごい、好きだ…♥
激しさのナカにも、優しさがあって…♥
意識が、トロケてきてしまう…♥

んむっ、んちゅ、ちゅふ、ちゅふ、ちゅふ…♥
はあっ、はあっ、んっ、はあっ、はあっ…♥

ん、昂ぶってきたぞ…♥
身体、おこして…、お前の尻、つかんで…♥
ふふ。柔らかいな…♥
まるで、メスの尻のようにすべすべで…、肉付きもよくて…。

よし。こっちからもガツガツ、下から突き上げるぞっ♥♥
んっ♥♥ はっ♥♥ んっ♥♥ はっ♥♥ んっ♥♥ はっ♥♥
はっ♥♥ はっ♥♥ はっ♥♥ はっ♥♥ はっ♥♥ はっ♥♥

きつい、かっ??
ガチガチチンポが、ナカをゴリゴリエぐってくるの、きつい…かっ??♥♥
はっ♥♥ はっ♥♥ はっ♥♥ はっ♥♥
亀頭で尻の壁、削るように動かされて…、
飛ぶか?? 飛びそうに、なるか?? ふふふっ♥

んっ♥♥ んっ♥♥ んっ♥♥ んっ♥♥ んっ♥♥
ほらっ♥♥ ほらっ♥♥ ほらっ♥♥ ほらっ♥♥ ほらっ♥♥
おい、後ろに倒れるなよ?
私の身体に腕を回して、しっかり、つかまってるんだぞ…♥

んっ♥♥ んっ♥♥ うっ♥♥ うっ♥♥ んっ♥♥
んっ♥♥ んっ♥♥ んっ♥♥ んっ♥♥ んっ♥♥

対面座位…、いいな。
お前を深くで感じられて。
あったかくて、ぬるぬるで…、最高、だっ…♥♥

んっ♥♥
んちゅっ、ちゅふっ、ちゅふっ、ちゅふっ♥♥
れるっ、れるっ、れるれうれる。
あむ、ちゅふ、ちゅふ、ちゅふちゅふちゅふっ♥♥♥

キスが自然にできるのも、いいとこ、だな…♥
ちゅふっ♥ ちゅふっ♥ ちゅふっ♥ ちゅふっ♥
ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅっ、ちゅちゅちゅっちゅっ♥♥

はあっ…、はあっ…、んっ…、はあっ…。
どうした…? トロ顔になって、されるがままではないか…♥
もう、腰の力、抜けてきてしまったのか…?

仕方のない奴だな…♥
よし、じゃあ。このまま、お前をもちあげて、ベッドに、押し倒して…、
んっ♥♥

正常位の体制で。おもいっきり、イかせてやるからな♥♥
お前は、だらしなく股を開いて。尻でチンポを受け入れて。
アンアンあえいでいるだけでいいからな♥
ほらっっ♥



んゝ っっ♥♥ はっっ♥♥ んゝ っっ♥♥ はっっ♥♥
んゝ っっ♥♥ はっっ♥♥ んゝ っっ♥♥ はっっっ♥♥♥
んっっ♥♥ んっっ♥♥ んゝ っっ♥♥ んゝ っっ♥♥ んゝ っっっ♥♥

はぁっ、しかしあの勇者様が、乙女のように、身体をくねらせて。
私の下で喘いでいるなんて。本当に、たまらんな…♥

はっっ♥♥ はっっ♥♥ はっっ♥♥ はっっ♥♥ はっっ♥♥
はっっ♥♥ はっっ♥♥ はっっ♥♥ はっっ♥♥ はっっ♥♥

顔は快樂でゆがんで。ナカをユルユルの、トロトロにさせて。
感じてるのか？ あのインキュバスたちよりも、筋肉質で、
より、男らしい私にのしかかられて。感じて、しまってるのか？

んっっ♥♥ はっっ♥♥ はっっ♥♥ はっっ♥♥

んっ♥♥♥ はっっ♥♥ はっっ♥♥ はっっ♥♥ うぁ…♥♥

言い訳は、できんぞ？
男に尻を犯されて。お前は、明確に、感じてしまっているんだぞ？
それも、敵の王子に、されるがままになって。

んゝ っっ♥♥ はっっ♥♥ はっっ♥♥ はっっ♥♥ はっっっ♥♥
本来倒すべき敵なんだぞ？ 私は。
味方に、申し訳ないと、おもわんのか？ なぁ♥♥

んっ♡んっ♡んっ♡んっ♡んっ♡♡
そら♡そら♡そら♡そら♡そら♡♡

ふふ♡ いい顔だ。
ここまで堕ちても、恥じらいが感じられるのが、とても、いい。
売女にはない、高貴さが、残っていて…♡

んっ♡♡ んっ♡♡ んっ♡♡ んっ♡♡ んっ♡♡
はっ♡♡ はっ♡♡ はっ♡♡ はっ♡♡ はっ♡♡

決めた。
お前を、私の、愛人にしてやる。
定期的に、私の、性処理を、させてやる、からなっ…♡♡

んぢゅっ♡ ぢゅぷっ♡♡ ぢゅるっ♡♡ ぢゅるるっ♡♡
この、極太チンポで、入り口から、奥まで、犯し尽くして。
前立腺も、ゴリゴリ、削りまくって♡♡
頭のナカ、チンポで、いっぱい、してやる、からなっ♡♡

んっ♡♡ んっ♡♡ んっ♡♡ んっ♡♡ んっ♡♡
ほら♡♡ ほら♡♡ ほら♡♡ ほら♡♡ ほら♡♡
ほらほら、ほら♡♡……♡♡



うれしい？ うれしい…かっ？♡
んっ♡♡ んっ♡♡ んっ♡♡ んっ♡♡ んっ♡♡
そうか、そうかっ……♡♡ かわいいやつめ…♡

はっ♡♡ はっ♡♡ はっ♡♡ はっ♡♡
はっ♡♡ はっ♡♡ はっ♡♡

くう……っ。そろそろ…、出そう、だぞ…♥♥
濃さも、粘りも、温度も、ほかと比較にならない、王族の精液。
たっつぷりと、腹に注いでやるからなっ♥♥

はっっ♥♥ はっっ♥♥ はっっ♥♥ はっっ♥♥ はっっ♥♥
いいよな？ これを、体内で受けて、
あまりの快感で、狂ってしまうかもだが、いいよなっ？♥♥

んっっ♥♥♥ はっっ♥♥♥ はっっ♥♥♥ はっっ♥♥♥ はっっ♥♥♥
ほら、自分から、求めてみる？ こっちは、責任を、もてんぞっっ♥♥

欲しいか？ はっっ♥♥ はっっ♥♥ ほらっ、どうなんだっ？♥♥
ナカで、ビュービュー、マグマのほとばしり、受け止めたいのかッ？
んーっっ？

ふふふっ♥ そうか、そうかっ♥♥
どこだっ？ ほら、どこに、欲しいんだっ？

身体の外でか？ それとも…？
うゝっっ…♥♥ はっっ…♥♥ はっっ…♥♥ はっっ…♥♥ はっっっ…♥♥
くっっ…♥♥ はっっ…♥♥ はっっ…♥♥ はっっ…♥♥ はっっっ…♥♥

だなっ♥♥ そうだなっ♥♥ 尻の一番奥で、だなっっ♥♥
くくくっ♥♥ 変態、めっ♥♥
お望み通り、ほらっ、さらに激しく、股間、上からたたきつけて…、
奥まで、チンポぶちこみまくってっ…♥♥

はっっ♥♥ はっっ♥♥ はっっ♥♥ はっっ♥♥ はっっ♥♥
あゝっっ♥♥ あゝっっ♥♥ うゝっっ♥♥ あゝっっ♥♥ あゝっっっ♥♥♥

んちゅ！！ちゅぷ！！ちゅぷ！！ちゅぷっ！！♥♥
おもいっきり抱きしめて。キスも、まぶしながらでっ♥♥
んゝっっ♥♥ んゝちゅっ♥♥ んゝちゅっ♥♥ んゝちゅっっ♥♥
ぢゝゅっ♥♥ んぢゝゅっ♥♥ んぢゝゅっ♥♥ んぢゝゅゅっ♥♥

んんっ♥♥
ナカ、どんどん、エロくなって♥♥
チンポ、ギューギュー、締め付けて、くるっ♥♥
き、きつい……っっ…♥♥ んああ……♥♥

あゝっっ♥♥ あゝっっ♥♥ あゝっっ♥♥ あゝっっ♥♥ あゝっっ♥♥
あゝっっ♥♥ あゝっっ♥♥ あゝっっ♥♥ あゝっっ♥♥ あゝ〜っっっ♥♥♥

だ、だめだ…、もう、でるっっ♥♥ でるぞっっ♥♥
ほら、感じろっ♥♥ 出る瞬間のチンポの、亀頭の膨らみ、尻で、しっかりっ♥♥

はっっ♥♥♥ はっっ♥♥♥ はっっ♥♥♥ はっっ♥♥♥ はっっ♥♥♥ はっっ♥♥♥
いいぞ、私の腰に、脚も廻して、
1つに、完全に、1つになりながら…っっ♥♥
種付け♥♥ 種付け射精っ♥♥ しっかり、奥で、受け止め、るんだぞっ♥♥

うゝっっ♥♥うゝっっ♥♥うゝっっ♥♥うゝっっ♥♥うゝっっ♥♥うゝっっ♥♥

おゝっっ♥♥おゝっっ♥♥あゝっっ♥♥あゝっっ♥♥あゝ〜っっっ♥♥

ン　じゅ♥♥ン　じゅ♥♥ン　じゅ♥♥ン　じゅ♥♥ン　じゅ♥♥ン　じゅ♥♥ン　じゅ♥♥ン　じゅうつ♥♥
 ン　ツ　ン　ツ　ン　ツ　ン　ツ　ン　ツ　ン　ツ　ン　ツ　♥♥♥
 ン　ツン　ツン　ツン　ツン　ツン　ツン　ツン　ツン　ン　ン　ン　ン　　ツツツ♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥



んつつ…、はつつ…、はつつ…、

はあ……つつ……。

……。。

ふう～～つつ…。
種付け、完了、だな…♥

ふふ。最高に、気持ち、よかったな…♥
はあ、はあ…。
お前もセーシ、こんなにまき散らして…。
身体中、ぐっちょぐちょじゃないか…♥

ほら、ふきとってやる…♥
あむ、れる…、れる…。ちゅぷ…、ちゅぷ…、ちゅぷ…♥
れる…、れる…、れる…、れる…。

ははっw 顔にまで…。
れる、ちゅぷ…、れる…、れる…、
ちゅぷ…、ちゅぷ…、ちゅぷ…。

しかし、すさまじいトロ顔だな…？
だが…、

ふう～～～～つつつつ♥♥

もちろん、こんなでおわりじゃあないからな…♥
淫魔の本気の種付けセックスは、三日三晩にも及ぶんだ…。

犯しまくって、よがらせて。熱い精を注ぎ続けてやる。
まるで本当にはらんでしまったかと錯覚するほどに、
腹の中に、際限なく…、な…♥♥

ふふ。
淫魔ですら、終わる頃に快楽で頭をやられることもある、
濃厚子作りセックス。

最後にお前が、どうなっているか。人間のままでいられるか。
今から、楽しみだ…♥♥

ああ…、言ってるそばから、我慢できなくなってきた。
また、入れる、ぞ…？♥♥
ほら、脚を、開かせて…っと、

んゝ つつつ♥♥

んゝ つつ…♥ んゝ つつ…♥ んゝ つつ…♥ んゝ つつ…♥ んゝ つつ…♥ んゝ つつ…♥

はつつ…♥ はつつ…♥ はつつ…♥ はつつ…♥ はつつ…♥ はつつ…♥

ふつつ…♥ ふつつ…♥ ふつつ…♥ ふつつ…♥ ふつつ…♥♥

はつつ…♥ はつつ…♥ はつつ…♥ はつつ…♥ はつつ…♥

(終わらない交尾 徐々にフェードアウト)



(14 エピローグ・囚われし魂 おわり)